



アメリカ大使館 主催／文部科学省後援
 ニューヨーク大学プロフェッショナル学部 ALI 東京校 提供

日本人英語教員のための 冬季集中セミナー

申込み締切り

12/13
 SUN

～3日間の集中セミナー～

奨学金授与 SCHOLARSHIP FOR ENGLISH TEACHERS

日本の英語教育に精通したニューヨーク大学プロフェッショナル学部
 ALI 東京校の講師陣から、最新の英語教授法を学びませんか。

2016年冬、アメリカ大使館はニューヨーク大学プロフェッショナル学部 ALI 東京校と提携し、日本人英語教員の方々を対象に、スカラーシッププログラムを実施いたします。この集中セミナーでは日本の教科書や指導要領に精通した講師陣が、CLT (コミュニケーション・ランゲージ・ティーチング) の理論に基づいて、参加者がその理論を実際の教育現場に組み入れられるように指導します。教材の共同開発や活発なクラスディスカッションへの参加、また、本セミナーで作成した教材を使用したミニモデルレッスンの発表など、実践的なプログラムを通じて、英語教授法のスキルを磨いてみませんか。

***** 応募資格 (以下、すべてを満たす方) *****

- ★日本全国の中学・高校の現職英語教員の方
- ★英語での授業に参加できる一定レベルの英語力をお持ちの方
- ★英語教授法のスキルを高めたいと考えている方
- ★他の参加者とのディスカッションや共同作業に積極的に参加できる方

※以前、夏季・冬季集中セミナーに参加された方は、対象外となります。

開催日時

セミナー 2016年1月9日(土)～1月11日(月) (3日間)
 オリエンテーション 1月8日(金) 17:00～18:15 (18:15～19:30 懇親会*)
 Day 1 1月9日(土) 10:00～12:00 / 13:00～17:15
 Day 2 1月10日(日) 10:00～12:00 / 13:00～17:15
 Day 3 1月11日(月) 10:00～12:00 / 13:00～17:15

*使用言語：英語
 *オリエンテーション・懇親会会場：アメリカンセンター JAPAN

セミナー会場

ニューヨーク大学プロフェッショナル学部 ALI 東京校
 東京都港区 港南2-15-1 品川インターシティA棟 22階

受講料

アメリカ大使館が奨学金として全額負担
 セミナー期間中、宿泊が必要な参加者 (25名限定) の宿泊費も
 アメリカ大使館が負担します。*交通費は実費となります。

宿泊先：品川プリンスホテル シングルルーム 朝食付

募集人数

40名／厳正な書類選考の上、参加者を決定いたします。選考された方には、12月後半までにご本人に通知いたします。
 *プログラム修了者には、ニューヨーク大学プロフェッショナル学部 ALI 東京校より「Certificate」が授与されます。

お問い合わせ 本セミナーに関するお問い合わせは、下記までご連絡ください

ニューヨーク大学プロフェッショナル学部 ALI 東京校

※ニューヨーク大学プロフェッショナル学部 ALI 東京校は、
 文部科学省認定の大学とは異なります。(運営/株式会社 ニチイ学館)

☎ 0120-265-212 [24時間受付] ✉ embassy-nyu-ali-tokyo-scholarship-group@nyu.edu



応募方法

アメリカ大使館の特設サイトからお申し込みください▼

<https://business.form-mailer.jp/fms/3948a62d48834>

アメリカ大使館 広報文化交流部・教育人物交流室 担当：落合



3日間の集中セミナー



ニューヨーク大学プロフェッショナル学部は、全米最大かつ名門大学のひとつであるニューヨーク大学を母体とし、実社会で活躍するプロフェッショナルな人々に、実践的なプログラムを提供してきた歴史を持ちます。その一機関であるALI東京校は、世界トップレベルの第二言語教育プログラムを提供する場として、2013年秋、品川に開校いたしました。

急速に進むグローバル化のなか、日本の英語教育を取り巻く環境は、いま大きく変わろうとしています。こうした時代の要請を受け、2016年1月、アメリカ大使館主催の英語教授法セミナーに、ALI東京校はプログラムを提供いたします。大使館主催のセミナーとして、3日間の集中セミナーを提供する画期的なプログラムですので、ぜひこの機会にご応募ください！

本セミナーのプログラム・コーディネーターとして、多くの方々にお会いできるのを、楽しみにしております。

ニューヨーク大学プロフェッショナル学部 アメリカン・ランゲージ・インスティテュート (ALI) 東京校
アカデミックディレクター クリス カール ヘイル CHRIS CARL HALE

3日間の英語教授法セミナー

1月8日(金)

受付開始 16:30

オリエンテーション (17:00~18:15)

アメリカ大使館からの挨拶、参加者の親睦を深めるためのアクティビティをはじめ、セミナー講師陣の紹介、アメリカ大使館が提供する英語教員対象研修プログラムやスカラシップの説明、英語教員のための教材に関する情報サイトの紹介を行います。

懇親会 (18:15~19:30)**DAY 1****1月9日(土)**

受付開始 9:00

午前の講座 (10:00~12:00) コミュニカティブ・ランゲージ・ティーチングの原理／授業プラン

主な目的は、文部科学省の新学習指導要領により支持されているコミュニカティブ・ランゲージ・ティーチング (CLT) 法の背景や教育原理を学びます。CLTの概略理論を学び、コミュニカティブ・アプローチを各自の授業プランに組み入れる方法について理解を深めていきます。

午後の講座 (13:00~17:15)**セッション1: コミュニカティブ・シラバス**

CLT法をもとにしたシラバスを構成・作成する方法を共同で編み出していきます。英語の授業中に生じる問題について議論するほか、意見交換をする機会がもてます。

セッション2: コミュニカティブ・スピーキング／リスニングの演習作成

CLTの原理にのっとった効果的なスピーキングやリスニング演習をします。教材作成において、教育学上、何が適切で、何が適切でないのかを詳しく学んでいきます。文部科学省認定のスピーキングやリスニングの教科書を用いて、CLT法の授業にうまく取り入れられるよう、特に配慮をしていきます。

DAY 2**1月10日(日)****午前の講座 (10:00~12:00) コミュニカティブ・リーディング／ライティングの演習考案**

CLTの原理にのっとった効果的なリーディングやライティング演習をします。教材作成において、教育学上、何が適切で、何が適切でないのかを詳しく学んでいきます。文部科学省認定のリーディングやライティングの教科書を用いて、CLT法の授業にうまく取り入れられるよう、特に配慮をしていきます。

午後の講座 (13:00~17:15)**セッション1: コミュニカティブ・ランゲージ・ティーチングにおける文法指導法**

忙しい日々のスケジュールや入試にむけての準備、また多忙な業務を抱えている現実の中で、多くの教師にとってはコミュニカティブ・ランゲージ・ティーチングを授業に取り入れるのが難しいと考えていらっしゃる方もいます。これらの現実を考慮し、また実際の高校のクラスのビデオを利用し、このワークショップでは、文脈を考慮して文法を教えたまた評価することを目的としたアクティビティを学んでいきます。授業が生徒参加型になり、かつ文法の指導目的も達成されるような授業活動や流れを紹介いたします。

セッション2: テクノロジーを利用した教授法

テクノロジーを利用することの利点や可能性について紹介していきます。例えば、インターネットの普及とともに登場した“反転授業”を取り上げ、学校の授業においていかに個々の生徒に合わせた指導を行い、生徒同士の協働を活発にするかについて、ブログの活用、オンライン学習教材の作成などについて学んでいきます。参加者たちは最初に作ったオンラインの授業内容を具体化し、文部科学省認定教科書を授業にうまく取り入れるための具体策を考えていくようになっていきます。

DAY 3**1月11日(月)****午前の講座 (10:00~12:00) / 午後の講座 (13:00~17:15) ワークショップ: ミニモデルレッスン**

参加者はそれぞれ独自で作ったレッスンを行い、講師やクラスメートからフィードバックやアドバイスをもらいます。CLTの授業の質を上げ、英語で授業をする自信を養っていきます。